

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立中央中学校		
実 施 期 間	平成25年6月10日(月)～6月12日(水) 11月25日(月)～11月27日(水)		
実 施 概 要	保護者と共にあいさつ運動 ・PTA生活委員会と生徒会がタイアップし、あいさつ運動を企画 ・あいさつ週間を、前期・後期に設け、生徒玄関にてPTA役員と生徒会役員及びボランティア参加者で、登校してきた生徒にあいさつをする。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	49人	計 50人
	地域関係者	1人	
実 施 状 況	〔PTA執行部〕 ・生徒とPTA活動の接点をもたせるため、気持ちのよい自然なあいさつをテーマに、朝のあいさつ週間を企画した。前期・後期の2回、時間帯は7時30分～8時とし、生徒会役員らと共に生徒玄関に立った。 ・PTA役員と生徒会執行部が3日間、生徒玄関に立ち、登校してくる生徒に『おはようございます』と投げかけ、交流を図った。 〔生徒会執行部〕 ・『美姿っあいさつキャンペーン』の一環として企画し、立ち止まって、しっかりとあいさつができた仲間に対して、あいさつカードを配布し、学級に累積掲示をすることで、あいさつの意識を高めた。 ・ボランティア活動のひとつとして、放送で生徒らにも参加を募り、3年生を中心として、多くの生徒がPTA役員と共に、あいさつ運動に参加した。		
成 果 及 び 課 題	〔成果〕 ・生徒らは、校舎内で行き交う先生方や、来校者に対して、大きな声であいさつしたり、会釈したりできるようになった。 ・登下校中において、交通指導にあたってみえるPTAの方々に、自然なあいさつができるようになってきた。交通指導の当番の報告書にも、知らない子もあいさつをしてくれて、気持ちよい1日のスタートになったなどと書かれるようになった。 〔課題〕 ・単発的な活動にならないようにするため、各家庭への啓蒙をする手立てを工夫する必要があった。また、事前にこの活動について、家庭へ発信するとよかった。		